

ザ・ウィンザーホテル 洞爺リゾート&スパ



所在地：北海道虻田郡洞爺湖町清水
延床面積：63,806m²
規模：地下1階、地上11階建
高さ約50m、長さ215m
照明更新工事：東芝ライテック（株）
照明更新完成：平成20年6月

洞爺湖と噴火湾を望む小山にそびえる「ザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパ」。G8サミットで首脳会合の会場として活躍した平成20年7月。この時期に合わせてロビーなどの照明がリニューアルされ、高効率LEDダウンライト「E-CORE」が採用されました。

洞爺湖畔に抱かれた豪華な造りのリゾートホテル。環境に配慮してE-COREを採用

平成20年7月7日から9日までの3日間の日程で開催された「北海道洞爺湖サミット」で、首脳会議の会場となった「ザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパ」。東に洞爺湖、西に内浦湾を見下ろす標高約600mの高台の素晴らしいロケーションに位置し、重厚なエントランスや広びろとしたロビー、贅沢なスパ施設を併設するほか、大自然の中に設計されたゴルフ場や乗馬、フィッシングなど、多彩なアウトドアが満喫できる国内でも有数のリゾートホテルです。

首脳会合の会場に使用された870m²の広さのあるウィンザーホール。そのホールの壁越しにL字型に配置された総ガラス張りのロビーの照明は、蛍光灯ダウンライトから高効率LEDダウンライト「E-CORE」に更新。自然と調和した明るさを確保しながら、大幅な省エネ、CO₂削減を図るなど、積極的に環境へ配慮した施設づくりに取り組まれています。

ロビーやエレベータホールなどの照明に高効率LEDダウンライト「E-CORE」の特長を最大限生かして多用設置。

ゴルフ場に面した総ガラス張りのロビーは、40,000時間というLEDの長寿命を生かして、メンテナンスが困難なアール反りデザインとした高天井に高効率LEDダウンライト「E-CORE60」電球色相当を2台パターンにして設置。間接照明が組み込まれている壁面側の天井には壁沿いに等間隔で1列配置とし、自然と調和したすっきりとした天井意匠を形成しています。また、柱の上部折上部にもE-CORE60で光バランスをもたせることにより、ロビー全体が上質なイメージを創出しています。

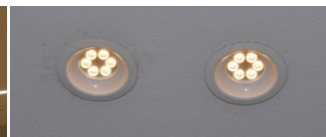
中2階のエレベータホールへ導く廊下には、E-CORE60電球色相当を等間隔で3列に配置。わずかな消費電力で十分な明るさを確保しています。エレベータホールには、各エレベータのドア前を照射する小形LED電球色相当1灯用ユニバーサルダウンライト（ビーム角90°）を配置し、エレベータホールの中央に設けた生花は、熱線量が圧倒的に少なく花を傷めない、小形LED白色相当3灯用ユニバーサルダウンライト（ビーム角18°）を4台にして設置しています。



ウィンザーホールの大自然側に面したロビーの照明 高効率LEDダウンライト「E-CORE」を天井中央と壁側に配置し、十分な明るさを確保しつつ環境に配慮



正面入口側のロビー ベース照明にE-CORE60、表示の照明にLEDスポットライト



ロビーに設置したE-CORE60



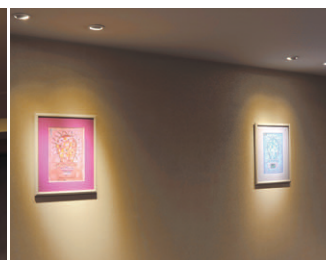
E-CORE60による柱の照明



エレベータホールのLEDユニバーサルダウンライトによる照明



生花へのLEDユニバーサルダウンライトによる照明 絵画へはLEDユニバーサルダウンライトで



照射

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
室内	LEDダウンライトE-CORE60	LEDD-66001L-LS1	39	LED 消費電力：7.8W
	LEDダウンライトE-CORE60	LEDD-66003L-LS1	76	LED 消費電力：7.8W
	LEDユニバーサルダウンライト	LEDD-33101L-LS1	83	LED 消費電力：7.5W